

アンケートに寄せられた試験問題に関する質問と回答

○質問：(1)(4)どちらとも解釈できるのではないか？

【問 12】 3D 点群測量の作業準備において、次のうち最も適切なものを選び

- (1) 観測開始直前の校正は気温差による誤差を防ぐために有効である。
- (2) レーザースキャナ本体は日常的に点検整備しておくか、作業前の調整のどちらかを行っておくべきである。
- (3) ミラーやレンズは損傷を避けるために清掃しない方が良い。
- (4) 三脚やアダプターは測量精度の確保や転倒防止のために、汚れが無いか注意して見ておかなければならない。

正解(1) テキスト 4.1-(1)-②「キャリブレーション、もしくは校正を定期的に行います。レーザースキャナでは気温差による部品の伸縮も測量結果の誤差につながるため、現場で観測開始直前に行う事が出来れば理想的です。」

●回答：テキスト 4.1-(1)-③「三脚の脚や、アダプターに緩みやガタつきが無いか確認します。僅かなガタつきであっても精度に影響が出たり、観測中の転倒につながります。」とあります。もちろん汚れの確認も効果 0 ではありませんが、転倒の防止策としては弱く「最も適切」には当たらないとします。

○質問：問 15 の選択肢の順番が(1)(2)(3)(4)ではなく(1)(2)(4)(3)となっている。

●回答：誤植です、申し訳ありません。正解は(2)であり合否には影響しておりません。